

2 目標達成計画

事業所名：グループホーム 満天

作成日：令和4年2月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	12	業務のマニュアル化が曖昧で、一日の業務が流動的である。	利用者様のケアの余暇の時間を確保し、清掃などの衛生面の業務も抜ける事無く出来るようにする。	職員会議での検討、職員の意見調査を行う。	4 か月
2	20	コロナ禍の影響で、活動の場や外出の機会も減少し、十分なケアが出来なくなっている	改めて施設の掲げる理念を職員間で再確認し、限られた場(施設内)で出来る事や強みを生かしたケアを模索、実践する。	・利用者様の地域社会とのつながり、その方の長い年月培ってきた人間関係、こだわりや習慣、現在のケアを改め見直す。 ・スタッフが確かな知識・技術を持つ事、再確認する必要がある。施設内研修を定期的に実施。	12 か月
3	10	コロナ禍により、通常の運営推進会議が開催出来ず資料の配布のみのとなっている為、参加者との意見交換が難しい。	対面式の会議は出来ない時でも、地域の方やご家族の意見を頂けるような運営推進会議の方法の構築。	資料配布時に意見や疑問など、発言しやすい様式の検討を行い作成する。	4 か月
4					か月
5					か月